

丸の内 / 東京国際フォーラム

有楽町駅 有楽町線 会場東京国際フォーラムと東京芸術劇場は離れたエリアにありますので、両エリア間の移動時間には余裕を持ってお越しください。

会場 / 東京芸術劇場
ホール A (トーマス・マン) 5008席
Pコード 597-801
Lコード 36231

ホール B7 (クンデラ) 822席
Pコード 597-802
Lコード 36232

ホール B5 (ツヴァイク) 256席
Pコード 597-803
Lコード 36233

ホール C (ナボコフ) 1492席
Pコード 597-804
Lコード 36234

ホール D7 (ネルーダ) 221席
Pコード 597-805
Lコード 36235

ホール G409 (デスノス) 153席
Pコード 597-806
Lコード 36236

Main event table with columns for time (9:30-22:00), hall, concert title, conductor, and ticket prices. Includes various concert series like '0歳からのコンサート' and 'キッズのためのシネマ・コンサート'.

楽器・パート略号

Instrument abbreviations table: p=ピアノ, or=オルガン, vl=ヴァイオリン, vc=チェロ, cb=コントラバス, g=ギター, hp=ハープ, fl=フルート, cl=クラリネット, ob=オーボエ, hr=ホルン, fg=ファゴット, tp=トランペット, S=ソプラノ, Ms=メソソプラノ, A=アルト, T=テノール, B=バリトン

凡例

- ① 公演番号
② チケット料金
③ 公演タイトル

- ④ 入場可能な年齢
⑤ 小学校低学年以上のお子さまと聴くのにオススメの公演
⑥ 「ホールA1日バスポート券」対象公演

10:15-11:00 (45')
M 311
Ticket: SV3,000 A¥2,500 B¥1,500
Includes 'ドナウから黒海へ' and 'クルージュ・ラシエル・クアニア・フィルハーモニー管弦楽団'.

詳しい内容や最新情報は公式サイトへ
スマートフォンでもご覧いただけます。
www.lfj.jp LFFJ2018 検索

丸の内 / 東京国際フォーラム

有楽町駅 ↑ 有楽町線 ↓ 池袋駅
 会場の東京国際フォーラムと東京芸術劇場は離れたエリアにありますので、両エリア間の移動時間には余裕を持ってお越しください。

池袋 / 東京芸術劇場

ホール **A** (トーマス・マン) 5008席
 Pコード 597-801
 Lコード 36231

ホール **B7** (クンデラ) 822席
 Pコード 597-802
 Lコード 36232

ホール **B5** (ツヴァイク) 256席
 Pコード 597-803
 Lコード 36233

ホール **C** (ナボコフ) 1492席
 Pコード 597-804
 Lコード 36234

ホール **D7** (ネルーダ) 221席
 Pコード 597-805
 Lコード 36235

ホール **G409** (デスノス) 153席
 Pコード 597-806
 Lコード 36236

9:30

10:00

M 211 10:00-10:45 (45')
 Ticket 指定席¥1,500 07+

〈0歳からのコンサート
 ～映画音楽、モンド・ヌーヴォーの物語〉
 中村萌子(同会)、シンフォニア・ヴァルソヴィア、廖國敏[リオークワクマン](指揮)
 J.J.パウエル:映画(PAN ～ネーバランド、夢のはじまり～)から
 H.ジマー:映画(プリンス・オブ・エジプト)から
 R.ロジャース&O.ハマースタインII世:映画(サウンド・オブ・ミュージック)から ほか
 20世紀にヨーロッパから多くの亡命作曲家を受け入れたハリウッド映画界へのオマージュ!

M 221 9:45-10:30 (45')
 Ticket 指定席¥2,800 37+

“世代を超えた2台ピアノ12手の饗宴”
 クレール・テゼール(p)、エマニュエル・シュトロッセ(p)、タンギー・ド・ヴィリアンクール(p)、ナタナエル・グーアン(p)、岡田奏(p)、大崎結真(p)
 ベートーヴェン:交響曲第6番「田舎」から第1楽章、ドヴォルザーク:スラヴ舞曲第1番 op.46-1、ラフマニノフ:六手のピアノのためのワルツ、ロマンス、ベートーヴェン:交響曲第9番から第2楽章、ショパン:ポロネーズ第3番、チャプリエ:スペイン師弟が集い奏でる調べ、亡命者ショパン&ラフマニノフの他、チャプリエのスペイン旅行から生まれた曲も。

M 231 10:30-11:15 (45')
 Ticket 指定席¥2,600 37+

“Vive la flûte à bec”
 ～リコーダー万歳！～
 パリサンダー(リコーダー四重奏)
 ロンドン・ギルドホール音楽院出身の若手女流リコーダー奏者四人がお届けする、スペシャルプログラム
 ロンドン発1幾本ものリコーダーを駆使する凄腕の名手たちが、ダウランド以後500年の音楽史を颯爽と駆け抜ける。

M 241 9:30-10:15 (45')
 Ticket S¥3,000 A¥2,500 37+

イ・ムジチ合奏団
 リー:パレエ音楽「愛の勝利」から序曲、ヘンデル:合奏協奏曲第1番 ト長調 op.6 HMV319、パーセル(ストコフスキー編):オペラ(ディドとエニシュ)から「私が土の中に懐かえられた時」(ディドの嘆き)、エイヴィン:合奏協奏曲第5番(原曲:D. スカルラッティ)、ボッケリーニ:ピアノ五重奏曲 八長調 op.57-6から第3楽章「マドリードの通りの夜の音楽」
 LFJ初登場の名門が、バリック時代を代表する「移住作曲家」ヘンデルとスカルラッティの音楽をお届け。

M 251 9:30-10:15 (45')
 Ticket 指定席¥2,600 37+

マリリー=アンジュ・グッチ(p)
 ショパン:ロンド 変ホ長調 op.16
 ラフマニノフ:練習曲集「音の絵」 op.39から 第4、5番
 ショパン:スケルツォ第2番 変ロ短調 op.31
 ショパン:スケルツォ第3番 嬰ハ短調 op.39
 ルネ・マルタンが今もっとも注目すべきピアニストとして推す逸材が、亡命作曲家たちの音楽世界に迫る!

M 261 9:30-10:30 (60')
 Ticket 指定席¥2,400 37+

アンドレイ・コロベニコフ(p)
 ショパン: マズルカ第25番 口短調 op.33-4
 ショパン: バラード第1番 ト短調 op.23
 ラフマニノフ: エレジー op.3-1
 ラフマニノフ: コレリの主題による変奏曲 op.42
 ショパン: バラード第4番 へ短調 op.52
 バリの亡命者ショパンと、革命後ヨーロッパとアメリカで暮らしたラフマニノフ。二人の抒情性が呼応する。

M 212 12:15-13:00 (45')
 Ticket S¥3,000 A¥2,500 B¥1,500 37+ PASS

クルージュ・トランシルヴァニア・フィルハーモニー
 管弦楽団
 カスバル・ゼンダー(指揮)
 ラフマニノフ:交響的舞曲 op.45 ほか
 ロシア革命後にふるさとに別れを告げ、ヨーロッパとアメリカで暮らしたラフマニノフ晩年の傑作。

M 222 11:30-12:15(45')
 Ticket 指定席¥2,800 37+

アプテル・ラーマン・エル=パシャ(p)
 ショパン:バラード第1番 ト短調 op.23、ショパン:子守歌 変ニ長調 op.57、ショパン:舟歌 嬰ハ長調 op.60、プロコフィエフ:バレエ「ロメオとジュリエット」から「モンタキュー家とキャピュレット家」、ラフマニノフ:前奏曲集 op.23から第4、5番 / 前奏曲集 op.32から第5番 / 前奏曲集 op.23から第2番
 亡命者ショパン、諸国遍歴中のプロコフィエフ、祖国脱出前のラフマニノフ―歴史に翻弄された作曲家たち。

M 232 12:15-13:00 (45')
 Ticket 指定席¥2,600 37+

“中世の伝統歌Ⅱ”
 アンサンブル・オブシデンエヌ
 エマニュエル・ボナルド(リーダー)
 人はいつの時代も故郷を思い歌う。民俗音楽や中世の美術を参照し再現された楽器は一見一聴の価値あり!!

M 242 11:15-12:15 (60')
 Ticket S¥3,000 A¥2,500 37+

ボリス・ベレゾフスキー(p)
 アレクサンドル・ギンジン(p)
 安江佐和子(ハーカッション)
 藤本隆文(ハーカッション)
 バルトーク:2台のピアノと打楽器のためのソナタ
 ラフマニノフ:交響的舞曲 op.45 (2台ピアノと打楽器版)
 20世紀を代表する二人の亡命作曲家、バルトークとラフマニノフの代表作に、強力なピアノ・デュオが挑む!

M 252 11:15-12:00 (45')
 Ticket 指定席¥2,600 37+

モディリアーニ弦楽四重奏団
 ドヴォルザーク:弦楽四重奏曲第12番 へ長調 op.96「アメリカ」
 ドホナーニ:弦楽四重奏曲第3番 イ短調 op.33
 ナチスに追われアメリカに亡命したハンガリー人ドホナーニの作品と、ドヴォルザークのアメリカ滞在の成果を。

M 262 11:45-12:30 (45')
 Ticket 指定席¥2,400 37+

酒井善(p)
 マチエフスキ:マズルカから
 ショパン:夜想曲から
 ショパン:ピアノソナタ第2番 変ロ短調op.35「葬送」
 マチエフスキは20世紀ドイツ生まれのポーランド人作曲家。一時はショパンと同じパリで暮らした。

M 213 14:30-15:15 (45')
 Ticket S¥3,000 A¥2,500 B¥1,500 37+ PASS

アレクサンドラ・コヌノヴァ(vl)
 シンフォニア・ヴァルソヴィア
 廖國敏[リオークワクマン](指揮)
 ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.61
 難聴にさいなまれ、自身の内面と対峙するベートーヴェンが到達した、中期「傑作の森」の逸品。

M 223 13:30-14:15 (45')
 Ticket 指定席¥2,800 37+

リシャール・ガリアーノ(アコーティオン)
 ガリアーノ:クロードのためのタンゴ、オーロラ、バビバラ、フー・リール、ピアノラ:映画(タンゴ・ガルテルの亡命)から「亡命のタンゴ」、ガリアーノ:オペラル・コンチェルトから 第2楽章、マルゴのワルツ、ソレイユ、グナドス:スペイン舞曲第5番「アンダル・サ」、ガリアーノ:シャ・ピートゥル(ヴァランタン・ブティの時にもとづく)、ニューヨーク・タンゴ
 ピアソラの後継者にして、ヨーロッパ・タンゴの地平を切り拓くフランスの偉才、ガリアーノの音楽世界!

M 233 14:00-14:45 (45')
 Ticket 指定席¥2,600 37+

アンヌ・ケフェレック(p)
 J.S.バハ(ブリーニ編):コラール前奏曲「いざなれ、異教徒の歌いよよ」 BWV659、マルセロ(バハ八編):アダージョ(オーボエ協奏曲 二短調)から、ヴィヴァルディ(バハ八編):オルガン協奏曲 二短調 BWV 596、ヘンデル(ケンパ編):3エイトト短調、J.S.バハ(ハス編):コラール「主よ、人の望みの喜びよ」、スカルラッティ:ソナタ 二短調 K.32、ソナタ 口短調 K.27、ソナタ 変長調 K.531、ソナタ 二長調 K.145、ヘンデル(ケンパ編):シャコンヌHWV435(ハープシコード協奏曲2番から)
 珠玉の小品―イギリスとスペインで活躍したヘンデルとスカルラッティ、人生の岐路で住む地を変えたバハ。

M 243 13:15-14:05 (50')
 Ticket S¥3,000 A¥2,500 37+

ロイヤル・ノーザン・シンフォニア
 ラルス・フォークト(指揮)
 モーツァルト:オペラ(ドン・ジョヴァンニ) K.527 序曲
 ストラヴィンスキー:弦楽のための協奏曲 二調
 モーツァルト:交響曲第38番 二長調 K.504「プラハ」
 ストラヴィンスキーが亡命ハリウッドで書いた協奏曲と、滞在先ブラハで初演されたモーツァルトの傑作を。

M 253 13:00-13:45 (45')
 Ticket 指定席¥2,600 37+

工藤重典(fl)
 長崎麻里香(p)
 マルティヌー:フルート・ソナタ第1番
 プロコフィエフ:フルート・ソナタ 二長調 op.94
 チェコ出身のマルティヌーはパリで学んで渡米。プロコフィエフは諸国遍歴後にソ連に戻り創作を続けた。

M 263 13:30-14:15 (45')
 Ticket 指定席¥2,400 37+

福岡洗太郎(p)
 ウルマン:ピアノソナタ第7番
 ショパン:24の前奏曲 op.28から 第15番「雨だれ」
 ショパン:ポロネーズ第6番 変イ長調 op.53「英雄」
 タル:ピアノ・ソナタ
 タルは欧州でセンデットに学び中東へ移ったユダヤ人。ウルマンがナチスの収容所で書いたソナタとともに。

M 214 16:45-17:30 (45')
 Ticket S¥3,000 A¥2,500 B¥1,500 37+ PASS

アレクサンドラ・コヌノヴァ(vl)
 シンフォニア・ヴァルソヴィア
 廖國敏[リオークワクマン](指揮)
 ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.61
 難聴にさいなまれ、自身の内面と対峙するベートーヴェンが到達した、中期「傑作の森」の逸品。

M 224 15:30-16:15 (45')
 Ticket 指定席¥2,800 37+

ピアース・ファッチーニ&トリオ
 初来日!フランスで大人気のシンガー・ソングライターがアフリカ系ミュージシャンと奏でる現代の放浪の歌。

M 234 15:45-16:45 (60')
 Ticket 指定席¥2,600 37+

ルーカス・ゲューシャス(p)
 マティアス・アルゴトソン(p・ハモンドオルガン)
 マックス・シュルツ(g)
 ウルフ・エングランド(g・照明デザイナー)
 プルース、黒人霊歌などを、ラ・フォル・ジュルネ スペシャルバンドで披露
 アフリカからアメリカへ。黒人奴隷たちが苦悩と希望を託した歌を起源とするプルースの、多彩な側面に迫る。

M 244 15:30-16:30 (60')
 Ticket S¥3,000 A¥2,500 37+

“Road to freedom”
 パーバラ・ヘンドリックス(S)
 マティアス・アルゴトソン(p・ハモンドオルガン)
 マックス・シュルツ(g)
 ウルフ・エングランド(g・照明デザイナー)
 プルース、黒人霊歌などを、ラ・フォル・ジュルネ スペシャルバンドで披露
 アフリカからアメリカへ。黒人奴隷たちが苦悩と希望を託した歌を起源とするプルースの、多彩な側面に迫る。

M 254 14:45-15:30 (45')
 Ticket 指定席¥2,600 37+

“パリのモーツァルト”
 梁美沙(ヤン・ミサ)(vl)
 ジョナス・ヴィトー(p)
 モーツァルト:「ああ、ママに言うわ」による変奏曲(キラキラ星変奏曲) K.265
 モーツァルト:ヴァイオリン・ソナタ第21番 ホ短調 K.304
 モーツァルト:ヴァイオリン・ソナタ第23番 二長調 K.306
 旅人モーツァルトは滞在先のパリで実母を亡くす。が、同時に現地の音楽の華やかな作風から大きな刺激を。

M 264 15:15-16:00 (45')
 Ticket 指定席¥2,400 37+

北村朋幹(p)
 武満徹:ロマンス、遠らねない休息、フォー・アウェイ、雨の樹 素描、閉じた眼II
 ジョン・レノン/ポール・マッカートニー(武満編):ゴールデン・ランパー
 とりわけ近代フランス音楽から影響を受けた武満は、東洋と西洋の相違をありのままに表現しようとした。

M 215 19:00-19:45 (45')
 Ticket S¥3,000 A¥2,500 B¥1,500 37+ PASS

アプテル・ラーマン・エル=パシャ(p)
 シンフォニア・ヴァルソヴィア
 廖國敏[リオークワクマン](指揮)
 ショパン:アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ op.22
 ショパン:ピアノ協奏曲第2番 へ短調 op.21
 ポーランドの民俗舞踊ポロネーズをもとに書かれた華麗な作品と、マズルカからインスパイアされた協奏曲を。

M 225 17:15-18:00 (45')
 Ticket 指定席¥2,800 37+

アレクサンドル・クニャーゼフ(vl)
 ボリス・ベレゾフスキー(p)
 ラフマニノフ:チェロ・ソナタ 短調 op.19
 ラフマニノフ:ヴォカリーズ
 LFJ名物のパワフル・ロシアン・デュオ!チェロとピアノが対等にわたる合うラフマニノフの華麗なソナタ。

M 235 17:45-18:30 (45')
 Ticket 指定席¥2,600 37+

アンサンブル・メシアン(クラリネット四重奏)
 ストラヴィンスキー:組曲「兵士の物語」(ヴァイオリン・クラリネット・ピアノ版)
 ストラヴィンスキー:クラリネット独奏のための3つの小品
 ストラヴィンスキー:イタリヤ組曲(チェロとピアノのための)
 人生の大半を異邦人として過ごした「世界の住人」ストラヴィンスキーの、スイス時代にちなんだ3作。

M 245 17:30-18:15 (45')
 Ticket S¥3,000 A¥2,500 37+

ロイヤル・ノーザン・シンフォニア
 ジュリアン・ラクリン(vl・指揮)
 ベートーヴェン:序曲「コロラン」op.62
 シベリウス:悲しきワルツ
 メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 短調 op.64
 序曲は、追放された古代ローマの英雄を称える。戯曲用に書かれたワルツは、主人公の母の栄世への旅立ちを描く。

M 255 16:45-17:30 (45')
 Ticket 指定席¥2,600 37+

“追放者たちの歌”
 ラケル・カマリナー(S)、ヨアン・エロー(p)
 ウルマン:ルイーズ・ラベの6つのソネットop.34、デュティユー:女流刑囚の歌、メシアン:ヴォカリーズ・エチュード、プーランク:ルイ・アラゴン
 の2つの詩、ヴァイル:セーヌ哀歌、あんなにか愛してないわ、ユーカリ
 テーマは「追放」。ヴァイルはナチスに追われ渡米し、ウルマンは収容所への「移住」をナチスに強いられた。

M 265 17:00-17:45 (45')
 Ticket 指定席¥2,400 37+

ヤン・ソソウオン(vl)
 エンリコ・バーチェ(p)
 リスト:忘れられたロマンス
 リスト:悲しみのゴンドラ
 リスト:コンソレーション(慰め)第5番
 ラフマニノフ:チェロ・ソナタ 短調 op.19
 自分の故郷は「いたるところ」だと語ったリストは、パリ、ローマ、ヴァイマル等を拠点に各地を旅した。

M 216 21:15-22:00 (45')
 Ticket S¥3,000 A¥2,500 B¥1,500 67+ PASS

ロイヤル・ノーザン・シンフォニア
 ラルス・フォークト(p・指揮)
 ウェーベルン:弦楽四重奏のための緩徐楽章
 ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第4番 ト長調 op.58
 難聴に耐え自己の内奥を見つめたベートーヴェンが、孤独と隣り合
 わせて生み出した内省的な音楽世界。

M 226 19:00-19:45 (45')
 Ticket 指定席¥2,800 67+

“Illuminations”
 Yom&Quatuor IXI
 クレスマー(ユダヤの民衆音楽)クラリネットの第一人者と弦楽四重奏の出会いが生む斬新サウンド!

M 236 19:30-20:15 (45')
 Ticket 指定席¥2,600 67+

“イベリア”全曲演奏vol.1”
 ルイス・フェルナンド・ベレス(p)
 アルベニス:「イベリア」第1集、第2集
 最晩年のアルベニスが、ふるさとアンダルシアを想い異郷で書きつ
 づった、スペイン・ピアノ音楽の金字塔。

M 246 19:15-20:00 (45')
 Ticket S¥3,000 A¥2,500 67+

アレナ・バーエフ(vl)
 クルージュ・トランシルヴァニア・フィルハーモニー管弦楽団
 カスバル・ゼンダー(指揮)
 コルンゴルト:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35
 ほか
 ナチス逃れてハリウッドに求められ、映画音楽を手がけたコルンゴルト。欧・米が融合した代表作を新星のソコで。

M 256 18:30-19:15 (45')
 Ticket 指定席¥2,600 67+

フロラン・ポファール(p)
 リゲティ:「ムジカ・リチェルカータ」から 第1、2、3、4、6、9、10番
 ストラヴィンスキー:ピアノのための練習曲から 第10、2、3、4、5、6番
 リゲティ:ピアノのための練習曲から 第10、2、3、4、5、6番
 リゲティが亡命直前に書きあげた独創的な曲集と、多様な民俗音楽からの影響が色濃い20世紀随一の練習曲。

M 266 18:45-19:30 (45')
 Ticket 指定席¥2,400 67+

アルクトリオ(ピアノ三重奏)
 ショパン:ピアノ三重奏曲 ト短調 op.8
 トゥリーナ:ピアノ三重奏曲第2番 口短調 op.76
 若きショパンが故郷フルンシャフで書いた貴重な室内楽曲と、パリに長く滞在したスペイン人トゥリーナの作品。

M 217 21:00-21:45 (45')
 Ticket 指定席¥2,800 67+

“Arara” ～アララー～
 カンティクム・ノヴム
 エマニュエル・バルドゥン(リーダー)
 地中海沿岸の多彩な音楽文化を自在に融合、数々のエキゾチックな楽器と魅惑の声がおりなす音の万華鏡!

M 227 21:00-21:45 (45')
 Ticket 指定席¥2,800 67+

“Arara” ～アララー～
 カンティクム・ノヴム
 エマニュエル・バルドゥン(リーダー)
 地中海沿岸の多彩な音楽文化を自在に融合、数々のエキゾチックな楽器と魅惑の声がおりなす音の万華鏡!

M 237 21:00-21:45 (45')
 Ticket 指定席¥2,600 67+

“イベリア”全曲演奏vol.2”
 ルイス・フェルナンド・ベレス(p)
 アルベニス:「イベリア」第3集、第4集
 最晩年のアルベニスが、ふるさとアンダルシアを想い異郷で書きつ
 づった、スペイン・ピアノ音楽の金字塔。

M 247 21:15-22:00 (45')
 Ticket S¥3,000 A¥2,500 67+

林英哲(太鼓)
 英哲風雲の会(太鼓ユニット)
 林英哲:組曲「レオナルド われに羽賜へ」(2018年版)
 バリで活動したレオナルド・フジタこと藤田嗣治。没後50年となる画家の波乱の生涯を、太鼓組曲で物語る。

M 257 20:15-21:00 (45')
 Ticket 指定席¥2,600 67+

マタン・ボラト(p)
 リゲティ:ムジカ・リチェルカータ
 リスト:「超絶技巧練習曲集」から「夕べの調べ」
 リスト:「巡礼の年」第1年 スイスから「オーベルマンの谷」
 ハンガリーに生まれ諸国を歴遊したリストと、ハンガリーを離れ
 ウィーンに亡命したリゲティの傑作を集めて。

M 267 20:30-21:15 (45')
 Ticket 指定席¥2,400 67+

“遠く離れた地より”
 ジョナス・ヴィトー(p)
 リスト:「巡礼の年」第1年スイスから「郷愁(ル・マル・デュ・ベイ)」、グリーグ:「抒情小
 品集」op.57から「郷愁(ル・マル・デュ・ベイ)」、ワーグナー(リスト編):オペラ(タン
 ホイザー)から「巡礼の合唱」、ワーグナー(リスト編):オペラ(さまよえるオランダ人)
 から「紡ぎ歌」、ベートーヴェン:ピアノソナタ第26番 変ホ長調op.81a「告別」
 広く「喪失体験」をテーマに、郷愁、孤独、別れ、不在、再会を歌う美
 しい楽曲を集めた独創的なプログラム。

M 218 22:15-23:00 (45')
 Ticket 指定席¥2,400 187+

クレール・テゼール(p)、エマニュエル・シュトロッセ(p)
 シャプリエ:スペイン、ドヴォルザーク:スラヴ舞曲から抜粋、シューベルト:幻想曲 へ短調 D940
 シューベルト:最晩年の歌、精神世界と、シャプリエのスペインから生まれた躍動的な音の世界のコントラスト。

M 228 22:15-23:00 (45')
 Ticket 指定席¥2,400 187+

クレール・テゼール(p)、エマニュエル・シュトロッセ(p)
 シャプリエ:スペイン、ドヴォルザーク:スラヴ舞曲から抜粋、シューベルト:幻想曲 へ短調 D940
 シューベルト:最晩年の歌、精神世界と、シャプリエのスペインから生まれた躍動的な音の世界のコントラスト。

M 238 22:15-23:00 (45')
 Ticket 指定席¥2,400 187+

クレール・テゼール(p)、エマニュエル・シュトロッセ(p)
 シャプリエ:スペイン、ドヴォルザーク:スラヴ舞曲から抜粋、シューベルト:幻想曲 へ短調 D940
 シューベルト:最晩年の歌、精神世界と、シャプリエのスペインから生まれた躍動的な音の世界のコントラスト。

M 248 22:15-23:00 (45')
 Ticket 指定席¥2,400 187+

クレール・テゼール(p)、エマニュエル・シュトロッセ(p)
 シャプリエ:スペイン、ドヴォルザーク:スラヴ舞曲から抜粋、シューベルト:幻想曲 へ短調 D940
 シューベルト:最晩年の歌、精神世界と、シャプリエのスペインから生まれた躍動的な音の世界のコントラスト。

丸の内 / 東京国際フォーラム

有楽町駅 有長町線 会場は東京国際フォーラムと東京芸術劇場は離れたエリアにありますので、両エリア間の移動時間には余裕を持ってお越しください。

ホール A	〈トーマス・マン〉 5008席 Pコード 597-801 Lコード 36231
ホール B7	〈クンデラ〉 822席 Pコード 597-802 Lコード 36232
ホール B5	〈ツヴァイク〉 256席 Pコード 597-803 Lコード 36233
ホール C	〈ナボコフ〉 1492席 Pコード 597-804 Lコード 36234
ホール D7	〈ネルーダ〉 221席 Pコード 597-805 Lコード 36235
ホール G409	〈デスノス〉 153席 Pコード 597-806 Lコード 36236

楽器・パート略号

p=ピアノ	cb=コントラバス	ob=オーボエ	S=ソプラノ
or=オルガン	g=ギター	hr=ホルン	Ms=メソソプラノ
vl=ヴァイオリン	hp=ハープ	fg=ファゴット	A=アルト
va=ヴィオラ	fl=フルート	tp=トランペット	T=テノール
vc=チェロ	cl=クラリネット		Br=バリトン

*終演時間はおよその目安です。※プログラムはやむを得ぬ事情により変更になる場合があります。※3月5日(月)現在の情報です。

- 凡例
- ① 公演番号
 - ② チケット料金
 - ③ 公演タイトル

- ④ 入場可能な年齢
- ⑤ 小学校低学年以上のお子さまと聴くのにオススメの公演
- ⑥ 「ホールA1日バスポート券」対象公演

① **M 311** 10:15-11:00 (45')

② **ticket** S¥3,000 A¥2,500 B¥1,500 ⑤ **3+** ④ **PASS** ⑥

③ “ドナウから黒海へ”

クルージュ・トランシルヴァニア・フィルハーモニー管弦楽団
カスバル・ゼンダー(指揮)
プログラム:ハンガリー舞曲第1、4、5番
バルトーク・ハンガリー舞曲
エネスク:ルーマニア狂詩曲第2番
エネスク:ルーマニア狂詩曲第1番
エネスクが異郷パリで書いた名曲を中心に、ドイツ、ハンガリー、ルーマニアを流れるドナウ川に身を任せて。

詳しい内容や最新情報は公式サイトへスマートフォンでもご覧いただけます。

www.lfj.jp **LFJ2018** **検索**

9:30

10:00

M 311 10:15-11:00 (45')

ticket S¥3,000 A¥2,500 B¥1,500 ⑤ **3+** ④ **PASS**

“ドナウから黒海へ”

クルージュ・トランシルヴァニア・フィルハーモニー管弦楽団
カスバル・ゼンダー(指揮)
プログラム:ハンガリー舞曲第1、4、5番
バルトーク・ハンガリー舞曲
エネスク:ルーマニア狂詩曲第2番
エネスク:ルーマニア狂詩曲第1番
エネスクが異郷パリで書いた名曲を中心に、ドイツ、ハンガリー、ルーマニアを流れるドナウ川に身を任せて。

M 321 10:00-10:45 (45')

ticket 指定席¥2,800 ③ **3+**

エカテリンブルク・フィルハーモニー合唱団
アンドレイ・ペトレスコ(指揮)

ラフマニノフ:「晩祷」op.37から抜粋、ラフマニノフ:「聖金口イオアン聖体礼儀」op.31から抜粋、ベルリ:「アヴェ・マリア、ストラヴィンスキー:「アヴェ・マリア、アルハンゲルスキー:最後の審判を待ちながら、シュニトク:「3つの聖なる歌」から抜粋、修道士の歌:ヴァラーム修道院の宗教歌、グレチャニノフ:「受難週」op.58から抜粋、スヴィリドフ:「フーシキンの花輪」から起床ラッパが鳴る、ロシア民謡
ロシア帝国の消滅、ソ連の誕生……時代に翻弄された作曲家たちとロシア音楽の伝統に迫る稀有なプログラム。

M 331 10:30-11:15 (45')

ticket 指定席¥2,600 ③ **3+**

モディリアーニ弦楽四重奏団
ドヴォルザーク:弦楽四重奏曲第12番 へ長調 op.96「アメリカ」
ドホナーニ:弦楽四重奏曲第3番 イ短調 op.33
ナチスに追われアメリカに亡命したハンガリー人ドホナーニの作品と、ドヴォルザークのアメリカ滞在の成果を。

M 341 10:30-11:15 (45')

ticket S¥3,000 A¥2,500 ③ **3+**

荘村清志(g)、
新日本フィルハーモニー交響楽団
バスカル・ロフェ(指揮)
ラヴェル:進化師の朝の歌
ロドリゴ:アランフェス協奏曲
ファリャ:バレエ音楽「三角帽子」第2組曲 から
ロドリゴが疎開先パリで書いた協奏曲。スペイン内戦の被害を受けた古都アランフェスに思いをはせている。

M 351 10:00-10:45 (45')

ticket 指定席¥2,600 ③ **3+**

“キッズのためのシネマ・コンサート”
～『チャップリンの移民』～
ポール・レイ(ジャズ・ピアノ)

フランスの俊英がチャップリンの名画に挑む!レイ書き下ろしの前奏曲「チャップリンの世界」の演奏つき。昔のニューヨークにタイムトリップ!有名映画とフランスのジャズ・ピアニストの華麗な演奏を同時に楽しもう!

M 361 10:00-10:45 (45')

ticket 指定席¥2,400 ③ **3+**

レミ・ジュニエ(p)
プロコフィエフ:ピアノソナタ第8番 変ロ長調 op.84
ストラヴィンスキー:「ペトルーシユカ」からの3楽章
諸国遍歴ののちにソ連に戻ったプロコフィエフと、二度の亡命を経験した世界人ストラヴィンスキーを聴く。

M 312 12:15-13:00 (45')

ticket S¥3,000 A¥2,500 B¥1,500 ⑤ **3+** ④ **PASS**

ボリス・ベレゾフスキー(p)
ウラル・フィルハーモニー管弦楽団
ドミトリー・リス(指揮)
ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第4番 ト短調 op.40
ほか
ソ連を脱出後はもっぱら演奏家として活動していたラフマニノフが、亡命先アメリカで発表した「復帰作」。

M 322 12:00-12:45 (45')

ticket 指定席¥2,800 ③ **3+**

バヴェル・シュポルトツル(vl)
ジブシー・ウェイ(伝統ロマ音楽)
ブラームス:ハンガリー舞曲 第5番
サラサーテ:ツイゴイネルフイゼン
プーランジェ:わが折り
シュポルトツル:ヤノス・ビハリに捧ぐ ～ ジブシー・ファイヤー、トランシルヴァニア幻想曲、ナーネ・ツォーハ
ババイ:カプリス・ツイガーヌ
流浪の民口マの音楽世界へ、ビハリは口マのヴァイオリンの名手で、ベートーヴェンやリストに影響を与えた。

M 332 12:15-13:00 (45')

ticket 指定席¥2,600 ③ **3+**

“中世の伝統歌Ⅰ”
アンサンブル・オブシテイエヌ
エマニュエル・ボナルド(リーダー)

人はいつの時代も故郷を想い歌う。民俗音楽や中世の美術を参照し再現された楽器は一見一聴の価値あり!

M 342 12:15-13:00 (45')

ticket S¥3,000 A¥2,500 ③ **3+**

山根一仁(vl)
新日本フィルハーモニー交響楽団
井上道義(指揮)
伊福部昭:日本狂詩曲/ヴァイオリンと管弦楽のための協奏風狂詩曲
「ゴジラ」の音楽で名高い伊福部は、アジアと西洋の文化と出会いつつ、「日本的」な音楽を独自に追求した。

M 352 11:45-12:30 (45')

ticket 指定席¥2,600 ③ **3+**

“ロシアの Exile”
アレクサンドル・ギンジン(p)
バイゼツコ:Les Adieux de la Grande Duchesse des Russies (ロシア大公妃の告別)、フィールド:カマリンスカヤ(ロシア民謡)、ヘンゼルト:12の性格的練習曲op.2、ガルツィ:ピアノ・ソナタ第5番八長調、ルリエ:死の通知、ストラヴィンスキー:「ペトルーシユカ」からの3楽章
ロシアにわたったヨーロッパの作曲家と、ヨーロッパに進出したロシア人作曲家の作品を集めたプログラム。

M 362 11:45-12:30 (45')

ticket 指定席¥2,400 ③ **3+**

ヤン・ソソウオン(vc)
エンリコ・パーチェ(p)
リスト:忘れられたロマン
リスト:悲しみのゴンドラ
リスト:コンソレーション(慰め) 第5番
ラフマニノフ:チェロ・ソナタ ト短調 op.19
自分の故郷は「いたるところ」だと語ったリストは、パリ、ローマ、ヴァイマル等を拠点に各地を旅した。

M 313 14:15-15:00 (45')

ticket S¥3,000 A¥2,500 B¥1,500 ⑤ **3+** ④ **PASS**

前橋汀子(vl)
クルージュ・トランシルヴァニア・フィルハーモニー管弦楽団
カスバル・ゼンダー(指揮)
メンデルスゾーン:「真夏の夜の夢」から 序曲
メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64
LFJ初登場の前橋は、60年代初頭に単身ソ連にわたり研鑽を積んだ「日本人海外留学生」の先駆者。

M 323 14:00-14:45 (45')

ticket 指定席¥2,800 ③ **3+**

“Illuminations”
Yom&Quatuor IXI
クレズマー(ユダヤの民衆音楽)クラリネットの第一人者と弦楽四重奏の出会いが生む斬新サウンド!

M 333 14:00-14:45 (45')

ticket 指定席¥2,600 ③ **3+**

アプテル・ラーマン・エル＝バシヤ(p)
ショパン:即興曲第3番 変ト長調op.51/バラード第4番 へ短調op.52、グラナドス:「ゴイエスカス」第1部から愛の言葉、エル＝バシヤ:Valse éphémère, Chant andalou(響いたツ、アンダルーの歌)/Marie, ou la mort d'un enfant(マリー、ある子どもの死)/Variations sur un air égyptien, Bacchus(エジプト民謡による変奏曲、バックス)
自身、レバノンで生まれパリで学んだエル＝バシヤ、パリと関係の深い二人の作曲家の名曲に、自作を添えて。

M 343 14:15-15:00 (45')

ticket S¥3,000 A¥2,500 ③ **3+**

ロイヤル・ノーザン・シンフォニア
ラルス・フォークト(p・指揮)

モーツァルト:交響曲第25番 ト短調 K.183
ショスタコーヴィチ:室内交響曲 op.110a
祖国ロシアを失い、ソ連に翻弄されたショスタコーヴィチ。心の底で自由を希求した作曲家の「真の声」は?

M 353 13:30-14:15 (45')

ticket 指定席¥2,600 ③ **3+**

タンギー・ド・ヴィリアンクール(p)
ナタエル・グーアーン(p)
ラフマニノフ:2台のピアノのための組曲 第1番「幻想的絵画」op.5
ラフマニノフ:2台のピアノのための組曲 第2番 op.17
洗練された解釈で魅せるフランス新世代の二人がLFJ初登場。ロシア時代のラフマニノフの息吹を伝える。

M 363 13:30-14:15 (45')

ticket 指定席¥2,400 ③ **3+**

マリー＝アンジュ・グッチ(p)
ショパン:ロンド 変ホ長調 op.16
ラフマニノフ:練習曲集「音の絵」 op.39から 第4、5番
ショパン:スケルツォ第2番 変ロ短調 op.31
ショパン:スケルツォ第3番 変ハ長調 op.39
ルネ・マルタンが「今もっとも注目すべきピアニストとして推す逸材が、亡命作曲家たちの音楽世界に迫る!

M 314 16:30-17:15 (45')

ticket S¥3,000 A¥2,500 B¥1,500 ⑤ **3+** ④ **PASS**

アンドレイ・コロベイニコフ(p)
ウラル・フィルハーモニー管弦楽団
ドミトリー・リス(指揮)
チャイコフスキー:イタリア奇想曲 op.45
プロコフィエフ:ピアノ協奏曲第3番 八長調 op.26
革命後しばらくは西側とソ連を行き来したプロコフィエフ。第3番は、アメリカで発表された意欲作。

M 324 15:45-16:30 (45')

ticket 指定席¥2,800 ③ **3+**

マタン・ポラト(p)
モディリアーニ弦楽四重奏団
ドヴォルザーク:ピアノ五重奏曲 イ長調 op.81
ドヴォルザーク:弦楽四重奏曲第12番 へ長調 op.96「アメリカ」から第2楽章
ニューヨークの音楽院から院長として招かれ、有意義なアメリカ生活を過ごしたドヴォルザークの充実作。

M 334 15:45-16:30 (45')

ticket 指定席¥2,600 ③ **3+**

アンヌ・ケフェレック(p)
ヘンデル:「獅子のよい鍛冶屋」ホ長調 HWV430(ハープシコード組曲第5番から)、スカルラッティ:ソナタ ホ長調 K.531、ソナタ ロ短調 K.27、ソナタ 二長調 K.145、ソナタ 二短調 K.32、ヘンデル(ケンプ編):メヌエット HWV434(ハープシコード組曲第1番から)、ヘンデル:シヤコンヌ HWV435(ハープシコード組曲第2番から)
イギリスとスペインで活躍したヘンデルとスカルラッティは、バロック時代を代表する「移住作曲家」。

M 344 16:00-16:50 (50')

ticket S¥3,000 A¥2,500 ③ **3+**

ロイヤル・ノーザン・シンフォニア
ラルス・フォークト(p・指揮)

モーツァルト:オペラ(皇帝ティートの慈悲) K.621 から 序曲
ショパン:ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 op.11
のちにリで亡命者となるショパンが、母国を待つ直前にフルシヤフで自ら初演した「惜別の歌」。

M 354 15:15-16:00 (45')

ticket 指定席¥2,600 ③ **3+**

吉田誠(cl)
トリオ・オウオン(ピアノ三重奏)
ストラヴィンスキー:組曲「兵士の物語」
ドヴォルザーク:ピアノ三重奏曲 第4番 ホ短調 op.90「ドゥムキ」
第一次大戦中スイスに身を寄せるストラヴィンスキーが作曲した、先例のない音楽劇をトリオ版で。

M 364 15:15-16:00 (45')

ticket 指定席¥2,400 ③ **3+**

広瀬悦子(p)
リャフフ:12の超絶技巧練習曲 op.11から子守歌、鐘、叙事詩、エオリアン・ハープ、レスギンカ、エレジー～フランツ・リストを偲んで
ロシア出身のピアニストで作曲家のリャフフは、リストの孫弟子で、ロシア革命後の晩年をパリで過ごした。

M 315 18:30-19:15 (45')

ticket S¥3,000 A¥2,500 B¥1,500 ⑥ **7+** ④ **PASS**

クルージュ・トランシルヴァニア・フィルハーモニー管弦楽団
カスバル・ゼンダー(指揮)
リムスキー＝コルサコフ:交響組曲「シェラザード」
管弦楽法の大家が描く色彩ゆたかな「アラビヤナイト」の世界。シンドバッドにいざなわれ、いざ出航!

M 325 17:45-18:30 (45')

ticket 指定席¥2,800 ③ **3+**

“La Route de la Soie”～シルク・ロード～
カンティクム・ノウヴム
小演明人(尺八)、山本亜美(箏)
小山豊(津軽三味線)
エマニュエル・バルドン(リーダー)
地中海地方から、トルコ、ペルシヤを経て日本へ。いにしへの「絹の道」で栄えた音楽文化へのトリビュート。

M 335 17:30-18:15 (45')

ticket 指定席¥2,600 ③ **3+**

“中世の伝統歌Ⅱ”
アンサンブル・オブシテイエヌ
エマニュエル・ボナルド(リーダー)

人はいつの時代も故郷を想い歌う。民俗音楽や中世の美術を参照し再現された楽器は一見一聴の価値あり!

M 345 18:15-19:00 (45')

ticket S¥3,000 A¥2,500 ③ **3+**

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
本名徹次(指揮)
貴志康一:交響曲「仏陀」
(楽譜提供 学校法人甲南学園 貴志康一記念室)
1909年生まれの貴志は、スイスとドイツに留学した国際派。標題をもつ「仏陀」はベルリンで初演された。

M 355 17:00-17:45 (45')

ticket 指定席¥2,600 ③ **3+**

エドウィン・クロスリー＝マーサー(Br)
ヨアン・ロッセ(p)
アイスラ:ハリウッド・ソングブックから
第二次大戦中に多くの亡命芸術家たちを受け入れたハリウッド。アイスラが同地でつづった「音楽の日記」。

M 365 17:00-17:45 (45')

ticket 指定席¥2,400 ③ **3+**

オリヴィエ・シャルリエ(vl)
エマニュエル・シュトロッセ(p)
マルテヌー:「チェコ狂詩曲」
ストラヴィンスキー:「ティエルティメント」
シェーンベルク:幻想曲 op.47
クライスラー:ウィーン風狂想的幻想曲
ナチスを避けアメリカに移った作曲家たちと、アメリカに辿り着いた「世界人」ストラヴィンスキーの作品を。

M 316 21:15-22:15 (60')

ticket S¥3,000 A¥2,500 B¥1,500 ⑥ **7+** ④ **PASS**

“ファイナルコンサート”
バヴェル・シュポルトツル(vl)&ジブシーウェイ(伝統ロマ音楽)、ルイス・フェルナンド・ベレス(p)、アレクサンドル・クニャーゼフ(vc)、エカテリンブルク・フィルハーモニー合唱団(合唱)、ウラル・フィルハーモニー管弦楽団、ドミトリー・リス(指揮)
ラフマニノフ:バガニーニの主題による狂詩曲 op.43、カザルス:鳥の歌(チェロと管弦楽版)、ドヴォルザーク:交響曲第9番 ホ短調 op.95「新世界より」から第4楽章、プロコフ:「ユダヤ人の生活」から祈り(チェロと管弦楽編)、伝承歌:「行け、モーゼよ(ドイツペント編)」、ヴェルティ:オペラ(ナブコ)から合唱「行け、わが思いよ、金色の翼に乗って、ほかにラフマニノフ晩年のきらめく才気、ドヴォルザークの感懐、プロコフの静謐な祈り……心癒さるファイナル!

M 326 19:30-20:15 (45')

ticket 指定席¥2,800 ⑥ **7+**

バヴェル・シュポルトツル(vl)
ジブシー・ウェイ(伝統ロマ音楽)
ブラームス:ハンガリー舞曲第5番、サラサーテ:ツイゴイネルフイゼン、プーランジェ:わが折り、シュポルトツル:ヤノス・ビハリに捧ぐ～ジブシー・ファイヤー、トランシルヴァニア幻想曲、ナーネ・ツォーハ、ババイ:カプリス・ツイガーヌ
流浪の民口マの音楽世界へ、ビハリは口マのヴァイオリンの名手で、ベートーヴェンやリストに影響を与えた。

M 336 19:15-20:00 (45')

ticket 指定席¥2,600 ⑥ **7+**

吉田誠(cl)、オリヴィエ・シャルリエ(vl)、アレクサンドラ・コソノヴァ(vl)、川本 嘉子(va)、辻本玲(vc)、マタン・ポラト(p)
プロコフィエフ:ペライの主題による序曲 op.34
ドヴォルザーク:ピアノ五重奏曲 イ長調 op.81
「序曲」は、新生ソ連を飛ったプロコフィエフがアメリカ滞在中にユダヤ人演奏家から依頼されて書いた。

M 346 20:15-21:00 (45')

ticket S¥3,000 A¥2,500 ⑥ **7+**

サラ・マクエレイヴィ(va)
ロイヤル・ノーザン・シンフォニア
ジュリアン・ラクリン(vl+va・指揮)
プリテン:ラクリム
モーツァルト:ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲 変ホ長調 K.364
人生の多くを旅に費やしたモーツァルトは、パリで協奏交響曲の形式に魅せられ、帰郷後に大作K.364を書いた。

M 356 18:45-19:30 (45')

ticket 指定席¥2,600 ⑥ **7+**

アプテル・ラーマン・エル＝バシヤ(p)
ショパン:バラード第1番 ト短調 op.23
ショパン:子守歌 変ニ長調 op.57
ショパン:幻想即興曲 嬰ハ短調 op.66
ショパン:舟歌 嬰へ長調 op.60
ラフマニノフ:前奏曲集から
パリの亡命者ショパン、ロシア革命後に祖国を離れたラフマニノフ……歴史の荒波にもまれた作曲家たち。

M 366 18:45-19:30 (45')

ticket 指定席¥2,400 ⑥ **7+**

エマニュエル・ロスフェルター(g)
ソル:「魔笛の主題による変奏曲」から
メルツ:「悲歌、幻想曲」
テデスコ:「悪魔的奇想曲」
「バガニーニへのオマージュ」 op.85
バガニーニ:「24のカプリス、ラカンパネラ」
渡来したユダヤ系イタリア人カステルヌオーヴォ＝テデスコや、諸国を旅したバガニーニを回顧するプログラム。

M 317 21:15-22:15 (60')

ticket S¥3,000 A¥2,500 B¥1,500 ⑥ **7+** ④ **PASS**

“ファイナルコンサート”
バヴェル・シュポルトツル(vl)&ジブシーウェイ(伝統ロマ音楽)、ルイス・フェルナンド・ベレス(p)、アレクサンドル・クニャーゼフ(vc)、エカテリンブルク・フィルハーモニー合唱団(合唱)、ウラル・フィルハーモニー管弦楽団、ドミトリー・リス(指揮)
ラフマニノフ:バガニーニの主題による狂詩曲 op.43、カザルス:鳥の歌(チェロと管弦楽版)、ドヴォルザーク:交響曲第9番 ホ短調 op.95「新世界より」から第4楽章、プロコフ:「ユダヤ人の生活」から祈り(チェロと管弦楽編)、伝承歌:「行け、モーゼよ(ドイツペント編)」、ヴェルティ:オペラ(ナブコ)から合唱「行け、わが思いよ、金色の翼に乗って、ほかにラフマニノフ晩年のきらめく才気、ドヴォルザークの感懐、プロコフの静謐な祈り……心癒さるファイナル!

M 327 21:15-22:00 (45')

ticket 指定席¥2,800 ⑥ **7+**

児玉桃(p)
広瀬悦子(p)
ドヴォルザーク:スラヴ舞曲集から
ストラヴィンスキー:春の祭典(2台ピアノ版)
ストラヴィンスキーがヨーロッパ中の度肝を抜き、20世紀音楽史を塗り替えた「衝撃作」。

M 337 21:00-21:45 (45')

ticket 指定席¥2,600 ⑥ **7+**

“ソフレ・スカルラッティ”
ピエール・アンタイ(チェンバロ)
ナポリ出身のスカルラッティは、パルバラ女王のお抱え音楽家としてポルトガル、スペインで長らく暮らした。

M 347 20:30-21:15 (45')

ticket 指定席¥2,600 ⑥ **7+**

アンサンブル・メシアン(クラリネット四重奏)
メシアン:時の終わりのための四重奏曲
第二次大戦中、ドイツ軍の収容所への「移住」を強いられたメシアンが劣悪な環境で作曲した、折りの音楽。

M 357 20:30-21:15 (45')

ticket 指定席¥2,400 ⑥ **7+**

工藤重典(fl)
フローラン・ポファール(p)
ドヴォルザーク:「ヴァイオリン・ソナチネ」ト長調 op.100(フルートとピアノ編)
バルトーク(アルマ編):ハンガリー農民組曲(フルートとピアノ編)
バルトークによる故郷ハンガリーの民謡の編曲と、アメリカ滞在中のドヴォルザークが我が子に献呈した作品。

M 367 20:30-21:15 (45')

ticket 指定席¥2,400 ⑥ **7+**

工藤重典(fl)
フローラン・ポファール(p)
ドヴォルザーク:「ヴァイオリン・ソナチネ」ト長調 op.100(フルートとピアノ編)
バルトーク(アルマ編):ハンガリー農民組曲(フルートとピアノ編)
バルトークによる故郷ハンガリーの民謡の編曲と、アメリカ滞在中のドヴォルザークが我が子に献呈した作品。

22:00